

行政視察（研修）報告書

【会派名：新政・結の会】

行政視察 （研修）名	新政・結の会行政視察（飯山市、上田市）		
会派・参加者名	新政・結の会 参加者：山科正仁 山科春美 佐藤卓也 小嶋富弥 小野周一 高橋富美子 渡部正七 辺見孝太 鈴木啓太		
期 日	令和 6年 2月 8日（木）～ 2月 9日（金）		
①	日 時	2月 8日（木）午前10時50分～11時50分	
	視察（研修）先	長野県飯山市 （人口18,342人 2/1現在、面積202.43km ² 、議員定数16人）	
	調査項目	道の駅「花の駅千曲川」の取組みについて	
	調査概要	①ビジターセンターについて ②ふるさと納税自動販売機について 説明者 （一社）信州いいやま観光局 道の駅「花の駅千曲川」道の駅統括マネージャー 松川 億吉 氏	
調査項目 及び内容	質 疑 意見交換 所 感	【質疑・意見交換】 ①ビジターセンターについて 公益事業として市から委託された事業（スノーシューやアウトドア用品、Eバイクのレンタル等）を行っている。千曲川や菜の花畑などの自然豊かな周辺環境を活かし、気軽にビジターセンターから自然の中へ遊びに出かけられる取り組みを実施している。 ②ふるさと納税自動販売機について 寄付金額を選び、運転免許証を自動販売機に読み取らせ、クレジットカードで寄付金を支払うと、その場で返礼品に交換できるレシートが発行される自動販売機を道の駅内に設置し、レシートと返礼品の交換業務は道の駅が委託を受け運営している。 【所感】 道の駅「花の駅千曲川」は以前からあった道の駅をリニューアルし新たにランドオープンさせた新しい道の駅で、ビジ	

		<p>ターセンターでのアウトドア用品のレンタル業務などは新庄市でも取り入れられる取り組みだと感じた。コンセプトやコンセプトカラーに非常にこだわっており、従来の道の駅のイメージを覆すおしゃれな外観や内装、物産会館にアロマオイルを焚くなどの試みは斬新で、観光客の心を掴むものだと感じた。ふるさと納税自動販売機など新しいものを積極的に導入し実証する姿勢にも多くの学びを得た。一方、ふるさと納税自動販売機はただ設置しているだけでは効果が薄く、現地でふるさと納税をする動機付けが成功のカギであると感じた。全国的にはホテルやゴルフ場で高い売上実績を上げている設備であり、そちらも注視していきたい。</p>
--	--	--

②	日 時	2月 9日(金)午前10時00分～ 午後2時30分	
	視察(研修)先	長野県上田市 (人口 150,674人 2/1 現在、面積 552.04 km ² 、議員定数 30人)	
	調査項目 及び内容	調査項目	歴史的風致維持向上計画に関する事業について
		調査概要	<p>①上田城跡公園他、歴史的建造物の視察 ②上田市の歴史的風致維持向上計画の概要について</p> <p>説明者 上田市 都市計画課 課長 矢島 良幸 氏 主査 塚田 恵理子氏 久保田 進吾氏</p> <p>上田市教育委員会 係長 古平 浩之 氏 事務局 谷口 弘毅 氏</p>
質疑 意見交換 所 感	<p>【質疑・意見交換】</p> <p>①上田城跡公園他、歴史的建造物の視察 真田氏によって築城された上田城は関ヶ原の戦いの後に破却され、仙石氏によって再建された。明治維新後売却されたが上田市民の熱意により買い戻され、平成6年には本丸東虎口の櫓門が復元され、かつての城門の姿を取り戻し、上田城公園として親しまれている。</p> <p>②上田市の歴史的風致維持向上計画の概要について 武者溜り整備事業をはじめ、史跡や街並みの整備を行い、</p>		

歴史的建造物や文化財の価値の周知と後世に継承する機運を醸成するとともに、真田氏の高い知名度を活かした観光振興を行っている。無形民俗文化財後継者育成補助事業として年間3万円を団体に支給しているが、後継者不足は全国的な問題であり、課題解決の方法は考え続けて行かなくてはならないとの認識。計画全体を進める上での課題は財源の確保であるが、市民の寄付などもあり、さらなる整備を計画している。

【所感】

平成28年に上田市を舞台としたNHK大河ドラマ「真田丸」のロケが行われた事もあり、抜群の知名度を活かした観光産業が盛んな長野県上田市は、年間を通じて晴天が多くブドウ栽培も盛んな地域である。

新庄市と同時期に歴史的風致維持向上計画の認定を受け、上田城跡整備における国交省補助の範囲拡充をはじめ、補助率の嵩上げ、採択要件の緩和といった、より有利な財政支援制度を活用し、歴史まちづくりを推進している。城跡を活用したまちづくりには新庄市も学ぶ部分が多く、郷土の歴史文化に対する誇りの醸成や観光の振興及び交流人口の増大などまちづくりの方向性も似ている事から、今後も上田市の取組みを注視することで多くの気付きを得られると感じた。

新庄市、上田市共に課題は財源の確保だと認識しているが、上田市では櫓の復元に伴い、当時の資料の提供者への懸賞金を予算化し、資料提供者を募るなど大胆な取り組みも行い、看板などで周知している。行政の歴史的風致維持向上計画への本気度がこうした取り組みからも市民へ伝わらないかと思う。

①



②

